

履歴書及び研究業績目録は下記を参照のうえ作成して下さい。

## 記

## &lt;履歴書について&gt;

1. 学歴は高等学校卒業以降を記載して下さい。  
学位取得も記載して下さい。  
例：昭和55年3月 農学博士（東京大学 第 号）  
平成7年3月 学士（獣医学）  
獣医師免許等（国家資格）を取得している場合は記載して下さい（免許欄に記載しても結構です）。  
例：昭和50年4月 獣医師免許（第 号）
2. 職歴は期間がわかるように記載して下さい。  
例：平成6年4月 大学医学部非常勤講師（平成8年3月まで）  
平成8年4月 岩手大学教授 農学部  
平成9年4月 岐阜大学教授 大学院連合獣医学研究科兼任  
現在に至る。

## 研究業績について

研究業績は、A4判の用紙に A. 著書・訳書、B. 学位論文、C. 総説・論説、D. 原著論文 (a) 学術雑誌<sup>\*1</sup>、(b) 紀要<sup>\*2</sup>、(c) プロシーディングス、E. その他<sup>\*3</sup>、F. 報告書・事業報告書等<sup>\*4</sup>、G. 特許・設計等、H. 国際学会発表<sup>\*5</sup>、I. 国内学会発表<sup>\*6</sup>、J. 外部資金の獲得状況の順に、下記の例を参考にして作成してください。例えば総説・論説がない場合は、C. 原著論文のように繰り上げてください。マージンは左右上下約3cmに設定し、1行35～40字で40行程度（日本語の場合フォントのサイズは10.5～12程度）にしてください。

- \*1：学会誌、国際誌等を年代順に記載する。
- \*2：試験場報告、研究所報告等を含む。
- \*3：商業雑誌、資料等を記載する。
- \*4：調査報告書、科学研究費報告書、事業報告書等を記載する。
- \*5：最近5カ年について記載する。
- \*6：最近5カ年について記載する（教授選考の場合は不要）。
- \*7：英文で著者名を記載する場合は、下記のようにする。  
1. Morioka, J., Iwate, I. and Akita, N. (1986)
- \*8：学名にはアンダーラインをつけるか、またはイタリックで記載する。
- \*9：論文番号は全角、英数字は半角にする。また、巻数はポールド（太字）とする。
- \*10：Journal は略記する。
- \*11：発行又は発表予定として記載可能なのは in press か accepted のみとする。

## 記載例

## 研究業績（著書・学位論文等）

## A. 著書・訳書

1. 岩手一郎（単著）（1990）  
農学について、出版社、東京、100p.
  2. 岩手一郎（分担執筆）（1991）  
岩手の農業（大学太郎、学部一郎編）、堂、盛岡、pp.10-20.
  3. 岩手一郎（分担翻訳）（1992）  
アメリカの農業（A.B.Carter 著、大学太郎監訳）、社、東京、pp.20-30.
  4. Iwate, I. and Morioka, J.（分担執筆）（1993）  
Agricultural Sciences (Eds.: D. E. F. Green and H.I. James), Bio Press, London, pp.20-30.
- （注）執筆した表題等は表記する必要はありません。

## B. 学位論文

1. 岩手一郎（1980）  
XYZに関する研究．[ 学修士または修士（ 学） 大学]

2. 岩手一郎 (1983)  
A B C に関する研究 . [ 学博士または博士 ( 学 ) 大学 ]
- C . 総説・論説
- 1 . 岩手一郎 (1994)  
岩手における野生動物の分布 . 岩手の自然 3 : 1-5.
- 2 . 岩手一郎 , 盛岡次郎 (1995)  
岩手山の植物分布 . 岩手植物誌 15 : 215-220.
- D . 原著論文
- (a) 学術雑誌
- 1 . 岩手一郎 (1985)  
岩手の野生動物に関する研究 . 日動学誌 5 : 15-20.
- 2 . Morioka, J. , Iwate, I. and Akita, N. (1986)  
Distribution of wild animals in Iwate Prefecture. Jpn. J. Anim. Sci. 20 : 100-105.
- 3 . Iwate, I. (1990)  
Calcium metabolism in laying Japanese quail (*Coturnix coturnix japonica*). Jpn. Avian Physiol. 25 : 15-20.
- (b) 紀要
- 1 . 岩手一郎 (1985)  
トウホクヤマネズミの生態について . 岩手大農報 17 : 30-40.
- (c) プロシーディングス
- 1 . Iwate, I. , Morioka, J. and Akita, N. (1995)  
Mode of life of Japanese macaques in northern Japan. Proc. 5th Int. Cong. of Wild Animals, Berlin, pp.101-102.
- E . その他
- 1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (1990)  
北上山系におけるニホンカモシカの生態調査 . 野生動物 125 : pp.35-45.
- F . 報告書・事業報告書等
- 1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (1993)  
イヌワシの P C B 汚染 . 自然動物調査報告 ( 県 ) , pp.10-11.
- G . 特許・設計等
- 1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (1993)  
イヌワシ捕獲装置 特許第 1234567 号
- H . 国際学会発表 (最近 5 年間)
- 1 . Morioka, J. and Iwate, I. (1996)  
Ecological study of wild animals in Japan. 5th Int. Anim. Ecol., New York.
- I . 国内学会発表 (最近 5 年間)
- 1 . 岩手一郎 , 盛岡次郎 (1997)  
岩手の野生動物 . 第 100 回日本野生動物学会講演要旨 : 25-26.
- J . 外部資金の獲得状況
- 1 . 平成 17 年度 科学研究費補助金 (基盤研究 (A) 研究代表者)
- 2 . 平成 15 年度 ~ 財団奨励研究費 (分担)

以上